

第5回東北風景街道協議会 開催結果の概要

日時:平成21年12月18日(金) 13:30～16:00

会場:エル・パーク仙台 6階 ギャラリーホール

協議会では、規約改正、会長選出ののち、平成21年度新たに東北風景街道に登録申請があった3団体の概要説明と審査、パートナーシップの活動をより良いものにしていくために、パートナーシップの自己分析と一般の方々を対象としたアンケート調査の実施に関する議論、前年度までに登録された16ルートの活動計画の報告、パートナーシップに対する意識動向調査の結果報告とその中で主な課題とされた事項に対する協議会委員からの助言等が行われました。

1. 新規申請ルートの審査

平成21年度の新規登録申請ルートは『十和田奥入瀬浪漫街道』『奥州街道と縄文のみち』『黄花岗の東むつ湾ルート』の3ルートであり、各ルートの風景街道としての特徴的な地域資源や構成される団体の様々な活動内容について概要説明が行われ、審査の結果、全ての登録が承認されました。



新規申請ルートの概要説明

また、3ルートの事前視察に参加いただいた委員より、今後の活動の参考となるアドバイスをいただきました。

2. パートナーシップの自己分析と一般の方々を対象としたアンケート調査

活動をより良いものにしていくためには、反省すべき点は反省し、それらの結果を次の活動につなげていく仕組み(PDCAサイクル)が必要であり、パートナーシップの自らの自己分析と一般の方々の評価を取り入れるべくアンケート調査を実施する提案を事務局から行い、実施する方向で承認されました。

(次回のセミナーまでに各ルートのパネルを作成し、次回セミナー時にパネル展示によるアンケート調査を試行する予定です)

3. 活動計画の報告

現在、活動を行っている16団体の代表者から、これまで協議会等から出されたアドバイスを、H21年度活動計画にどのように反映したのか、または、今後どのように反映していく予定なのかが報告されました。



各団体からの活動計画の報告

4. パートナーシップに対する意識動向調査結果

全国で活動しているパートナーシップに対し、活動上の課題や支援として望んでいるソフト・ハード施策等に関するアンケート調査が今年度実施され、調査結果の概要を説明しました。

また、活動上の主な課題として、「資金」「人員不足」「広報・PR」があげられていることを踏まえ、協議会委員より課題解決に向けた今後の活動上のアドバイスがなされました。



協議会委員からのアドバイス